

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

《処理概要》

1. 『診療報酬請求書』を印刷する。

《修正履歴》

	作成日付	作業者	記述
初版	2010/05/20	吉川	新規作成
第二版	2017/02/14	萩野	パラメタ追加
第三版	2021/01/08	門間	公費番号欄、公費名欄を修正
第四版	2022/10/19	萩野	後期高齢者 8 割は「9 割」欄に集計

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

《テーブル一覧》

テーブルID	I/O	説明	テーブルID	I/O	説明	テーブルID	I/O	説明
tbl_ptinf	I	患者情報						
tbl_seikyu	I	請求管理						
tbl_prtkanri	0	印刷管理						
tbl_prtdata	0	印刷用データ						
tbl_jobkanri	0	ジョブ管理						
tbl_hknnum	I	保険番号						
tbl_hknjainf	I	保険者情報						
tbl_syskanri	I	システム管理						

《パラメータ一覧》

パラメータ名	説明	桁数	備考
LNK-PRTKANRI-RENNUM	連番	4	
LNK-PRTKANRI-TBL-KEY	KEY	8	
LNK-PRTKANRI-TBL-GROUP	グループ	14	
LNK-PRTKANRI-SHORI-RENNUM	処理内連番	4	
LNK-PRTKANRI-SRYYM	診療年月	6	
LNK-PRTKANRI-SKYMD	請求年月日	8	
LNK-PRTKANRI-SHELLID	起動シェル名	20	
LNK-PRTKANRI-PRIORITY	印刷順連番	4	
LNK-PRTKANRI-TERMID	端末ID	64	
LNK-PRTKANRI-OPID	オペレータID	16	
LNK-PRTKANRI-PRTNM	プリンタ名	16	
WRK-PARA-HOSPNUM	医療機関番号	2	
WRK-PARA-JOBID	ジョブID	7	
WRK-PARA-SHELLID	シェルID	8	
WRK-PARA-HKNJANUM	保険者番号	8	
WRK-PARA-SYOKBN	処理区分	1	
WRK-PARA-SYOKBN1	処理区分1	1	
WRK-PARA-STSRYYM	開始診療年月	6	医療機関コード別の処理指定時の該当診療年月の開始年月
WRK-PARA-EDSRYYM	終了診療年月	6	医療機関コード別の処理指定時の該当診療年月の終了年月
RECEERR	エラーファイル名	37	

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

《オブジェクト一覧》

オブジェクト ID	Type	説明	備考
SOKATU3005. CBL	CBL	プログラム	
SKT3005. red	red	帳票レイアウト (1 頁)	A4 罫 (要 INC ファイル)
SKT3006. red	red	帳票レイアウト (1 頁)	A4 罫 (要 INC ファイル) 入院用
SKT3005. INC	INC	INC ファイル	
sokatu3005. sh	sh	プログラム起動シェル	

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

■ 帳票レイアウト

2

診療報酬請求書（医科・入院・入院外併用）

東京都文京区本駒込2-28-16

保険医療機関の

所在地及び名称
医療法人 オルカ医院

和歌山県後期高齢者医療広域連合 殿

下記の通り請求する。

開設者氏名

03-3946-0001

平成22年 5月20日

※科別	

301	表別	医療機関コード
301	0123456	

保 險 者 番 号	3	9	3	0				
-----------	---	---	---	---	--	--	--	--

入院	入院外
入院	入院外

その他のしせ

(後期高齢者医療)

		療 養 の 給 付		食 事 療 養 ・ 生 活 療 養		障 害 負 担 額	
		件 数	認 養 日 数	点 数	一 部 負 担 金	回 数	金 額
39	後期高齢9割	請求 ※決定	1 2	2 2,026	円		円
	後期高齢7割	請求 ※決定	2 1	1 270			

(公費負擔医療)

[illegible]

備考 1. この用紙は、A列4版クリーム色上質紙(55kg)とし黒色刷りとする。

2. 入外別で作成して下さい。

3. ※印の欄は記入しないで下さい。

(1)

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

■印字内容

◆ヘッダ-

《帳票項目一覧》

帳票項目	バイト数	内容／条件／計算式	テーブル	項目名
診療年月	16	入力画面_診療年月		
請求年月日	22	入力画面_請求年月日		
保険者番号	8	保険者番号（頭4桁のみ）	請求管理	保険者番号
保険者名	20	広域連合番号テーブル（CMKOUKITBL. INC）から各都道府県の広域連合名		
医療機関コード	14	医療機関コード	システム管理	医療機関コード
医療機関住所	100	所在地	システム管理	所在地
医療機関名称	100	医療機関名称	システム管理	医療機関名称
開設者名	30	開設者名	システム管理	開設者名
電話番号	15	電話番号	システム管理	電話番号
入外区分	2	該当する入院外来区分に○を印字	請求管理	入外区分
タイトル	50	在宅の場合は「在医総管または在医総を算定したレセ」を印字し、それ以外は「その他のレセ」を印字する		
文字1	10	返戻の場合は「（返戻分）」を印字する		
診療科	40	診療科名を印字	システム管理	診療科
NO	4	1からの連番		

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

◆後期高齢者データ

○印字データ

帳票項目	バイト数	内容／条件／計算式	テーブル	項目名
件数	6	該当患者の件数	請求管理	
診療実日数	6	該当患者の「実日数」の合計	請求管理	実日数－主保険
点数	13	該当患者の「点数」の合計	請求管理	合計点数－主保険
一部負担金	13	該当患者の「一部負担」の合計	請求管理	負担金額－主保険
食事：件数	6	該当患者の食事した人数の合計	請求管理	
食事：回数	6	該当患者の「食事回数」の合計	請求管理	食事日数－主保険
食事：金額	13	該当患者の「食事療養費」の合計	請求管理	食事療養費－主保険
食事：標準負担額	13	該当患者の「標準負担額」の合計	請求管理	標準負担額－主保険

○集計条件

上記印字データは以下の集計条件の元、各欄へ印字されます。

「後期高齢者－9割」（図1－1）

判断項目	条件	テーブル	項目名
後期高齢者である	039, 040	請求管理	主保険－保険番号
給付割合は9割または8割である	9, 8	請求管理	給付割合

「後期高齢者－7割－入院」（図1－2）

判断項目	条件	テーブル	項目名
後期高齢者である	039, 040	請求管理	主保険－保険番号
給付割合は7割である	7	請求管理	給付割合

【プログラム仕様書】

No.	30-02	サブシステム名	青森県プログラム	コンポーネント名	総括表・公費請求書
ID	SOKATU3005	帳票名称	後期高齢者請求書	ver	5.02

◆公費データ

○印字データ

帳票項目	バイト数	内容／条件／計算式	テーブル	項目名
公費番号	3	該当公費の公費番号を元に保険番号テーブルから法別番号を取得	請求管理 保険番号	公費－保険番号 1～4 法別番号
公費名	12	公費番号を元に保険番号テーブルから短縮制度名を取得	保険番号	短縮制度名
件数	6	該当公費使用患者の件数	請求管理	
診療実日数	6	該当公費使用時の「実日数」の合計	請求管理	実日数－公費 1～4
点数	13	該当公費使用時の「合計点数」の合計	請求管理	合計点数－公費 1～4
一部負担金	13	該当公費使用時の「負担金額」の合計	請求管理	負担金額－公費 1～4
食事：件数	6	該当公費使用時の食事した人数の合計	請求管理	
食事：回数	6	該当公費使用時の「食事日数」の合計	請求管理	食事日数－公費 1～4
食事：金額	13	該当公費使用時の「食事療養費」の合計	請求管理	食事療養費－公費 1～4
食事：標準負担額	13	該当公費使用時の「標準負担額」の合計	請求管理	標準負担額－公費 1～4

○集計条件

上記印字データは以下の集計条件の元、各欄へ印字されます。

「公費再掲欄」（図 1－3）

判断項目	条件	テーブル	項目名
公費を持っている	スぺース以外	請求管理	保険番号－公費 1～4

○備考

- ・ 返戻及び特別療養費（保険番号 040）は分けて出力する。
- ・ 請求書は保険者番号毎に集計する。
- ・ 入院と外来で別々に集計する。